



発行 / 立憲民主・無所属の会さいたま市議団 佐伯かずみ事務所
〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町 2-69-10
TEL 048-729-5265 FAX 048-729-5267

連絡は裏面公式 LINE ご利用ください。
ホームページは 佐伯かずみ で検索

さいたま市議会議員(2期目)
市民の目線、初心を忘れずに!

佐伯かずみ

ヤル気、
元気、
さえき!

市政レポート 2025.8

さいたま市独自の物価高対策は?(6月議会より~)

1 18歳以下の子ども一人につき1万円給付します ~子育て世帯特別給付金給付事業~

対象:約130,000世帯

令和7年8月下旬から児童手当受給者に支給

令和7年9月下旬からその対象者からの申請受付後支給



2 さいコインでの還元

👉お買い上げ金額の15%のポイントがつきます(たまポン)!

ポイント還元は2回期間があります!

令和7年8月~9月と、11月(ポイント上限は1万円分)

ポイント利用期間:令和7年9月~令和8年1月

さらに

👉65歳以上の方はアンケートに答えると2,000ポイントが!!

アプリでアンケートに答えると2,000ポイント(2,000円分)がもらえます。

アンケート期間:令和7年8月~12月

ポイント利用期間:令和7年8月~令和8年1月



さいコインのアプリのダウンロードはこちらから▲

3 給食のお米の値上がり分を支援

質や量を保った給食を提供するために学校給食の米の価格上昇分の支援を行います。



4 農業経営支援

省エネなどの機械・施設等の設備の経費の一部補助、飼料価格高騰分の一部補助。

5 中小企業支援

省人化、省力化、業務効率化のための設備の導入や更新にかかる経費の一部補助。

6 施設への光熱費の負担軽減のための支援

高齢者施設、障害者施設、民設放課後児童クラブ、保育所・幼稚園等、への給付事業。令和7年8月支援金給付。

今年1月に「八潮市で発生した道路陥没事故」を踏まえ、市ではすでに下水道管路の240kmにおよぶ緊急点検を実施し異状がないことを確認しましたが、今回改めて国土交通省から要請があり、内径2,000mm以上かつ、平成6年度以前に設置・改築された管路を対象調査とし、潜行目視やテレビカメラによる管路内調査を行います。

【先輩防災アドバイザーからの指摘】

私は防災アドバイザーとして活動していますが、先日土木の専門家という立場で、先輩アドバイザーさんから解説をいただきました。「まず現場は軟弱地盤であり、地盤改良が適切に行われていなかったのではないか、下水管がかなり腐食しており2022年の検査で警告を出しておくべきではなかったのか、当初「転落事故」でなく、「土砂災害」との認識がなかったため、土砂が流れ込んで行く中、穴に入り運転手を助け出そうとし救急隊も負傷。クレーンで荷台を引き上げたあと、溜まっていた土砂が流れ込んで運転席部分が下水管の奥に流れて行ってしまったなど、最初からトレンチというトンネルや地下鉄を掘るような工法が必要であったのではないかなど」の指摘がありました。今回の特別調査において、どのようにその結果を判断し補修をしていくのか、本当にさいたま市では危険なところがないのかなど注視していく必要があると感じます。

避難所運営



大宮区の防災アドバイザーは毎月研修を行っています。この日は「避難所運営キット」を使用した避難所開設の練習を行いました。キットには開設のための手順などが細かく順を追って示されていて、その通りに行くことで誰もが協力して避難所開設と運営を行うことができます。そして実際の体育館ではこのようにまずブルーシートで通路を確保します。通常はこのシートはたたんでしまっておきます。

ゲスト講師として大学に！

「議員の仕事～女性の政治参画」について5月に立教大学、7月に埼玉大学の大学生にお話しする機会をいただきました。私は一番に「声を上げる大切さ」を伝えました。「個人の課題は社会の課題」、1人だけの問題でなく他にも困ってる方がいる、そして一人の声から市政に反映した事例をいくつか紹介しました。また男女で見ている視点が違うこともあり、議会には女性がもっと必要、そして女性だけでなく多様な方が入ることで、一人一人の声が伝わっていくことも具体例をあげて伝えました。



学生感想

正直いままで議員に対してはネガティブなイメージばかりだったが、こうして市民に寄り添う活動を聞いてイメージが変わった。

- ・これまでどうせ声を上げても伝わらないし変わらないと思っていたが、これからは声をあげていきたいと思う。
- ・選挙にはいままで関心がなかったが、今後は自分で調べて投票に行こうと思う。
- ・声を上げれば社会が変わっていくことがわかり自分も変えていきたいと思った。

これからも若い方々に政治は身近な暮らしであることを伝えていきたいと思います。

みなさんが抱えていらっしゃるモヤモヤやお困りごとは右の公式LINEからお聞かせください。まずは調べてまいります。そして市政に対するご意見もありましたらお知らせください。佐伯かずみは当選以来みなさんの声を聴かせていただく朝の駅での市政レポート配布活動を続けて行っています。今号は、先日気をつけてはいたのですが熱中症気味になってしまい全戸配布でお届けしました。また秋に駅でみなさんとお目にかかるのを楽しみにしております。

